



2023年3月10日

No.24

シイタケの植菌体験をしました！

8日(水)に東野さんに来ていただき、ぱんだ組がシイタケの植菌体験をしました。朝から“椎茸の植菌”と聞いて、「それ何？」と興味津々の子どもたち。「味噌作りで大豆に麹菌を入れたみたいに、椎茸が育つように椎茸の菌を入れるんだよ！」と話してもよくわからず。それでもちょっぴり興味が膨らんだ様子でスタートしました。初めに、なぜシイタケの原木を作るようになったのか、原木の好きな場所や嫌いな場所はどこかなど、紙芝居を見ながらいろいろな話を聞きました。雨や日陰を好み、土の上で育てること、今日のシイタケは2年後（ぱんだ組が小学1年生になる頃）に出てくることなどを知りました。



原木に穴をあけるところを見せていただきました。20センチ間隔でどんどん穴が開いていく様子をじ〜っと見つめ、釘付けになっていましたよ。

その後、菌を打ち込むところもを見せていただき、子どもたちも実際に打ち込んでいきました。ハンマーで叩いて打ち込んでいきます。「これがシイタケの菌やで」と教えてもらい、「それって柔らかいの？」「ふたつ、くっついてる！」など興味をもちながらも、これがシイタケになるのが不思議そうでした。

子どもたちも早速ハンマーを持ち、好きな木を選んで作業を始めました。真っ直ぐ上から叩かないと上手く入らず、少し遠慮気味に叩いていた子どもたちですが、慣れてくると「コンコンコン！」とリズムのいい音が聞こえ、スピードも速くなっていきました。子どもたちの顔は真剣でしたよ。最後の少し硬い所は大人も手伝いながら、どんどん打ち込んでいきましたよ。

完成した原木を積み上げて満足そうな子どもたち。原木は、きりん組の裏に置いて栽培するので「裏まで運ぼう！」と自分で好きな木を選んで運びました。太くて重い木も、友だちと力を合わせ、何度も往復して全部の原木を運びました。「教えてくれてありがとうございました」と東野さんにお礼を伝えて植菌体験は終了！

「どんなシイタケができるのかな…」「これからも時々見に来ようね！」と楽しみにしている子どもたちでした。

